

地域福祉を市全体に広げるためのアンケート

～ご協力をお願い～

市民の皆さまには日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

市では、子どもから高齢者まで誰もが安心して暮らせるまちづくりをより一層進めるため、来年度に「地域福祉計画」「高齢者総合計画」「障害者総合計画」をそれぞれ改定いたします。この計画に市民の皆さまの意見をいかすため、18歳以上の中から2,000人を無作為抽出したところ、あなたにアンケートをお願いすることになりました。

調査結果は、皆さまが健やかな毎日を過ごせる地域づくりに役立てます。

ところで、「地域福祉」という言葉を聞いたことはありますか？

調布市ではこれまで、国の取組よりも一足早く、地域のみんなで支え合い、みんなで助け合う誰もが暮らしやすい地域づくりを進めてきました。このことを「地域福祉」といいます。

例えば、地域のお祭りに参加したり、身近な公園を掃除したり、誰かが困っている時に声をかけたりすることも、地域福祉活動のひとつです。

地域福祉は、市民、団体、企業の皆さまが対象であり、活動主体も皆さまです。市民主役の地域づくりを市全体にさらに広げていくための計画が「地域福祉計画」なのです。



このアンケートは無記名で行い、回答は統計的に処理いたします。個人が特定されたり、調査目的以外に使用することはありませんので、率直なご意見をお聴かせください。

お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

令和4年●月 調布市長 長友貴樹

～記入についてのお願い～

【回答期限】 令和4年●月●日(●)

【回答方法】 《郵送》または《インターネット》
(※どちらか一つの方法で、投函もしくは送信してください)

《郵送》調査票による回答の方法

- ①封筒のあて名ご本人がお答えください。
なお、ご本人が回答することが難しい場合、ご本人の意見を聞いて、ご家族や代理の方が記入しても差し支えありません。
- ②回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。「その他」を選択する場合は番号を○で囲み、()に具体的な内容を記入してください。
- ③質問によっては、回答数や回答者が限られる場合があります。
- ④回答終了後、同封の返信用封筒に入れて封緘し、回答期限までにポストに投函してください。

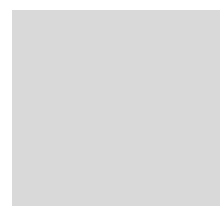
《インターネット》回答の方法

- ①以下のURL, またはQRコードから専用ウェブサイトアクセスしてください。
- ②ログイン画面で下記のパスワードを入力すると回答ページに移動します。調査票と同じ質問が画面に表示されます。
- ③途中保存はできませんので、お時間に余裕のある時にご回答ください。

<専用ウェブサイトURL>

https *****

パスワード *****



【調査についてのお問い合わせ先】

調布市 福祉健康部 福祉総務課 担当 阿部, 下田

電話 042-481-7101(課直通)

Fax 042-481-7058

E-mail fukusou@w2.city.chofu.tokyo.jp

★は、令和元年調査にあった設問

★#は、同調査の設問から選択肢や回答者を変更した設問

#は、新規設問

1 あなた(ご本人)についておたずねします

問1 ★#性別を教えてください。(1つに○)

1 男性	2 女性	3 回答しない
------	------	---------

問2 ★#年齢を教えてください。(1つに○) (令和4年●月1日現在)

1 10歳代	3 30歳代	5 50歳代	7 70歳代
2 20歳代	4 40歳代	6 60歳代	8 80歳以上

問3 ★#お住いの小学校地域(福祉圏域)を教えてください。(1つに○)

小学校地域 (番号に○)	(参考)地域に属する地区 (○は不要)
1 緑ヶ丘・滝坂	***市で挿入
2 若葉・調和	
3 北ノ台・深大寺	
4 上ノ原・柏野	
5 第二・八雲台・国領	
6 染地・杉森・布田	
7 第一・富士見台・多摩川	
8 第三・石原・飛田給	

※同じ地区でも小学校地域が異なる場合があります。

問4 ★#現在の職業を教えてください。(1つに○)

1 正規の社員・職員・役員	5 学生
2 非正規の社員・職員(嘱託, パート, アルバイト, 契約, 派遣)	6 無職
3 自由業・自営業(家業手伝いを含む)	7 上記以外
4 専業主婦・主夫	

市民アンケート【18歳以上】

問5 ★#市内での居住年数(市外への転居期間を除く通算年数)を教えてください。(1つに○)

- | | | |
|------------|---------------|---------|
| 1 1年未満 | 4 5年以上 10年未満 | 7 30年以上 |
| 2 1年以上3年未満 | 5 10年以上 20年未満 | |
| 3 3年以上5年未満 | 6 20年以上 30年未満 | |

問6 ★#住居形態を教えてください。(1つに○)

- | | |
|--------------|------------------|
| 1 持ち家(一戸建て) | 5 公営住宅(市営・都営住宅等) |
| 2 持ち家(集合住宅) | 6 社宅・公務員住宅等 |
| 3 民間賃貸(一戸建て) | 7 上記以外 |
| 4 民間賃貸(集合住宅) | |

問7 ★#同居している家族構成を教えてください。(1つに○)

- | | |
|-----------------|---------------------------|
| 1 ひとり暮らし | 5 ひとり親と子ども(一番下の子どもが18歳以上) |
| 2 夫婦のみ | 6 ひとり親と子ども(一番下の子どもが18歳未満) |
| 3 夫婦と親(二世帯同居) | 7 三世帯同居 |
| 4 夫婦と子ども(二世帯同居) | 8 上記以外 |

2 ご近所づきあいについておたずねします

問8 ★ご近所とのおつきあいはどの程度していますか。(主なもの1つに○)

- | |
|----------------------------|
| 1 家を行き来するなど、親しく近所づきあいをしている |
| 2 立ち話をする程度のつきあいをしている |
| 3 あいさつをする程度のつきあいをしている |
| 4 近所づきあいをしていない →付問へ |

付問★ 前問で「4 近所づきあいをしていない」と答えた方におたずねします。ご近所づきあいをしていない理由は何ですか。(いくつでも○)

- | |
|-----------------------------|
| 1 仕事や学業, 家事・育児などで忙しく時間がないから |
| 2 引っ越してきて間もないから |
| 3 普段つきあう機会がないから |
| 4 同世代の人が近くにいないから |
| 5 気の合う人・話の合う人が近くにいないから |
| 6 あまり関わりをもちたくないから |
| 7 その他(具体的に:) |

3 市民同士のささえあい、地域活動についておたずねします

問9 ★あなたは次の事柄について、家族以外のまわりの人から手助けをしてほしいと思いますか。また、まわりの人に手助けできること(してもいいこと)はありますか。①手助けしてほしいか、②手助けできるかについて、それぞれ1つに○をつけてください。

	①手助けしてほしいか		②手助けできるか	
	してほしい	してほしくない	できる・してもいい	できない・しない
回答例	①	2	①	2
ア 安否確認の声かけ	1	2	1	2
イ ちょっとした買い物やごみ出し	1	2	1	2
ウ 食事や掃除・洗濯の手伝い	1	2	1	2
エ 通院の送迎や外出の手助け	1	2	1	2
オ 子どもの預かり	1	2	1	2
カ 話し相手や相談相手	1	2	1	2
キ 災害時避難の手助け	1	2	1	2
ク 具合がよくないときに、病院等に連絡する	1	2	1	2

問10 #家族以外のまわりの人に、上記ア～クのような手伝いや手助けをする(してもらう)にあたり、どのような取組があるとよいと思いますか。(いくつでも○)

1 手助けしてほしい人と手助けできる人をコーディネート(紹介)する仕組み 2 手助けしてほしい人や事柄を知ることのできる仕組み 3 手助けできる人の人柄やスキルを知ることのできる仕組み 4 その他(具体的に:) 5 取組は必要ない(できる時はする) 6 わからない
--

市民アンケート【18歳以上】

問11 ★市内では多くの地域活動・ボランティア活動が行われています。次のような地域活動・ボランティア活動に興味・関心がありますか。また、現在、これらの活動に取り組んでいますか。①興味の有無、②取組状況について、それぞれ1つに○をつけてください。

	①興味の有無		②取組状況	
	興味がある	興味はない	取り組んでいる	取り組んでいない
回答例	①	2	①	2
ア 子育て世帯・青少年を支援する活動, 子ども会やPTAの活動	1	2	1	2
イ 高齢者を支援する活動	1	2	1	2
ウ 障害のある人を支援する活動	1	2	1	2
エ お祭りや運動会等のレクリエーション活動, 地域の伝統や文化を伝える活動	1	2	1	2
オ 交通安全や犯罪防止など, 地域の安全を守る活動	1	2	1	2
カ 防災訓練や災害時に救援・支援をする活動	1	2	1	2
キ 地域の環境美化, 環境保全・自然保護などの活動	1	2	1	2
ク 自治会・地区協議会・老人クラブなどの活動	1	2	1	2

問12 ★#あなたが身近な活動拠点として利用している施設はどこですか。(いくつでも○)

1 文化会館づくり	7 図書館
2 地域福祉センター	8 小学校・中学校
3 総合福祉センター	9 民間の施設(具体的に:)
4 市民活動支援センター	10 個人宅
5 ふれあいの家	11 その他(具体的に:)
6 公民館	12 どこも利用していない

市民アンケート【18歳以上】

問13 ★多くの市民が地域活動・ボランティア活動に参加・活動しやすくなるため、どのような条件が大事だと思いますか。(いくつでも○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 子どもの世話や介護を代わってもらう | 7 参加することでメリットがある(報酬等) |
| 2 活動や団体に関する情報を紹介してくれる | 8 活動資金の補助や援助がある |
| 3 友人等と一緒に参加できる | 9 その他(具体的に:) |
| 4 時間や期間にあまりしぼられない | 10 わからない |
| 5 身近なところに活動できる場がある | 11 条件によらず, 参加したくない |
| 6 適切な指導者やリーダーがいる | |

問14 #地域活動・ボランティア活動の情報をどのような方法で探しますか。(いくつでも○)

- | | |
|------------------------|------------------|
| 1 市や社会福祉協議会の広報, ホームページ | 6 大会・イベントのホームページ |
| 2 学校や職場のポスター, チラシ | 7 SNSで調べる |
| 3 駅, お店のポスター, チラシ | 8 友人・知人に聞く |
| 4 ボランティア等の募集情報サイト | 9 その他(具体的に:) |
| 5 活動団体のホームページ | 10 わからない, 関心がない |

問15 #あなたが地域活動・ボランティア活動に参加する場合, どのような点を重視しますか。(いくつでも○)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1 気軽にできること(単発, 時間が短い等) | 7 自分の将来に役立つこと |
| 2 長く続けられること | 8 自分の技能・経験を生かせること |
| 3 誰にでも出来ること | 9 人の役に立つこと |
| 4 体を動かせること | 10 より良い社会につながる事 |
| 5 多くの人と関わること | 11 その他(具体的に:) |
| 6 新しい経験や学びを得ること | 12 わからない, 関心がない |

問16 #近年, 様々な主体による地域活動が行われています。あなたが参加しやすい活動は何ですか。(いくつでも○)

- | | |
|---|--|
| 1 地縁を基盤とする活動(自治会, 地区協議会, 老人クラブ, マンション管理組合等) | |
| 2 特定分野の法人を基盤とする活動(NPO法人, 社会福祉法人等) | |
| 3 同じ趣味・志向をもつ人達の活動(趣味の同好会, 教室, 子育てサークル等) | |
| 4 学校等を基盤にする活動(保護者会, PTA, おやじの会等) | |
| 5 その他(具体的に:) | |
| 6 わからない, 関心がない | |

問17 ★あなたは今後、地域活動・ボランティア活動に取り組みたいですか。(1つに○)

1 積極的に、取り組んでいきたい	4 取り組みたいが、できない	} →付問へ
2 できるだけ、取り組んでいきたい	5 あまり取り組みたくない	
3 機会があれば、取り組んでもよい		

付問★ 前問で「4～5(できない、取り組みたくない)」と答えた方におたずねします。地域活動・ボランティア活動ができない、取り組みたくない理由は何ですか。(いくつでも○)

1 興味のある活動がないから	7 きっかけがないから
2 活動に関する情報がないから	8 人づきあいが面倒だから
3 経済的負担が大きいから	9 興味がないから
4 介護・育児で忙しいから	10 地域に関わりたくないから
5 メリットを感じないから	11 その他(具体的に:)
6 時間がないから	

4 暮らしのことについておたずねします

問18 #コロナ禍によってあなたの暮らしに影響はありましたか。(それぞれ1つに○)

	増えた	変化なし	減った	事柄が該当しない わからない
回答例	①	2	3	4
ア 勉強や学習等のスキルアップに充てる時間	1	2	3	4
イ 人との会話や連絡の頻度(電話やLINE等を含む)	1	2	3	4
ウ 保育サービス、福祉サービス等の利用頻度	1	2	3	4
エ 興味や関心のあることに充てる時間	1	2	3	4

問19 ★これまでに経済的に困った経験がありますか。(1つに○)

1 現在困っている 2 現在は困っていないが、困ったことがある 3 困ったことはない	} →付問へ
--	--------

付問# 前問で「1～2(困っている, 困ったことがある)」と答えた方におたずねします。困っている(困った)原因は何ですか。(いくつでも○)

1 仕事・収入が減った・仕事を辞めた 2 家賃・住宅ローン・借入金が増えた 3 自分が病気になった 4 看病・介護・介助・育児等で支出が増えた 5 看病・介護・介助・育児等で働く時間が削られた・仕事を辞めた 6 学費・教育費が増えた 7 医療費が増えた 8 収入(年金を含む)が少なく、生活費を賄えない 9 その他(具体的に: _____)
--

問20 ★#あなたは、地域のなかで次のような世帯を見たことがありますか。(いくつでも○)

1 子育てと親の介護に、同時に直面して困っている世帯(ダブルケア) 2 高齢者の親と、就労していない独身の中高年の子どもで構成されている世帯(8050 問題) 3 障害のある子がいるが、地域とかかわりをもたない世帯(孤立世帯) 4 高齢者のみで構成され、主に世帯員同士が介護している世帯(老老介護) 5 ごみが処分されていない世帯(ごみ屋敷) 6 ひきこもり状態の人が、適切な支援に結び付けられていない世帯(ひきこもり) 7 家族や地域とのかかわりがなく、子どもの貧困や虐待が疑われる世帯(貧困, 虐待) 8 未成年の子どもが親や祖父母の介護を行っている世帯(ヤングケアラー) 9 近隣トラブル, 家族関係に課題を抱える等の世帯(複合的な課題) 10 上記以外で何か課題を抱えている世帯(具体的に: _____) 11 特に見かけたことはない

問21 #ご近所で、支援も受けずに困っている世帯を発見した場合、どのように行動しますか。(1つに○)

1 自分で様子を見に行く 2 近隣の人に連絡・相談する 3 自治会役員, 市の窓口, 警察などに連絡・相談する	4 何もしない 5 わからない
---	--------------------

市民アンケート【18歳以上】

問22 ★日常生活での困りごとを相談できる人や機関はありますか。(いくつでも○)

1 同居の家族	9 市役所
2 別居の家族や親戚	10 社会福祉協議会
3 自治会や近所の人	11 地域包括支援センター
4 友人・知人	12 ちょうふ若者サポートステーション
5 民生委員・児童委員	13 子ども家庭支援センターすこやか
6 地域福祉コーディネーター※1	14 調布ライフサポート※2
7 ケアマネジャー・ヘルパー等の事業者	15 その他(具体的に:)
8 かかりつけ医や保健師等の医療関係者	16 身近に相談できる人や機関はない

※1 地域福祉コーディネーター(コミュニティソーシャルワーカー=CSW)とは、制度の狭間で苦しんでいる方や既存の公的な福祉サービスだけでは十分な対応ができない方などに対し、地域福祉を育むことにより、福祉の生活課題の解決に向けた取組を行っています。主な役割としては、地域の福祉課題やニーズを発見し、受け止め、地域組織や関係機関と協力しながら、地域における支え合いの仕組みづくりや地域での生活を支えるネットワークづくりを行います。平成25年4月より、調布市社会福祉協議会の職員が地域福祉コーディネーターとして活動しており、今年度下半期から、8圏域に8人を配置してまいります。

※2 経済的な理由等でお困りの方に対するトータルな相談窓口

問23 #差し支えなければお答えください。現在、あなた自身やご家族は、どこに相談すればいいかわからない生活上の困りごとを抱えていますか。(1つに○)

1 ある	→付問へ	2 ない
------	------	------

付問#前問で「1 ある」と答えた方におたずねします。どのような困りごとですか。(いくつでも○)

1 自分の健康・障害・病気	7 親の健康・障害・病気・介護・仕事
2 自分の学業・仕事	8 兄弟姉妹の健康・障害・病気・介護・仕事
3 自分の将来	9 住まいにかかること
4 子どもの健康・障害・病気・介助	10 お金にかかること
5 子どもの学業・仕事	11 人間関係, 人づきあいにかかること
6 子どもの将来	12 その他(具体的に:)

5 デジタルの活用についておたずねします

問24 ★＃調布市の保健福祉施策(サービス)に関する情報をどこから入手していますか。(いくつでも○)

1 インターネットサイト(ホームページ, SNS)	4 テレビ(ケーブルテレビを含む)・ラジオ
2 市の広報紙, 印刷物	5 家族, 知人からの口コミ
3 相談窓口(市役所, 行政機関, 行政事務所など)	6 特にない・情報は入手していない

問25 #普段, スマートフォン等の情報端末やパソコンなどを使っていますか。(1つに○)

1 使っている	2 使っていない
---------	----------

問26 #市や社会福祉協議会の講座やイベントがオンラインで開催されたら, 参加しやすくなりますか。(1つに○)

1 参加しやすくなる	3 いずれにしろ参加しない, 関心がない
2 変わらない(参加しやすくない)	

6 市民の権利を守る取組についておたずねします

問27 #市と社会福祉協議会で行っている下記の制度や事業をご存知ですか。(それぞれ1つに○)

		内容を知っている	聞いたことはある (内容は知らない)	知らない
回答例		①	2	3
ア 成年後見制度	認知症, 知的障害, 精神障害, 発達障害等によって物事を判断する能力が十分ではない方について, 本人の権利を守る援助者(成年後見人等)を選ぶことで, 本人を法的に支援する制度。(出典1)	1	2	3
イ 任意後見制度	本人に十分な判断能力があるうちに, 将来, 判断能力が低下した場合には, あらかじめ本人自らが選んだ人(任意後見人)に, 代わりにしてもらいたいことを契約(任意後見契約)で決めておく制度。(出典1)	1	2	3

市民アンケート【18歳以上】

		内容を知っている	聞いたことはある (内容は知らない)	知らない
回答例		①	2	3
ウ 法定後見制度	本人の判断能力が不十分になった後、家庭裁判所によって、成年後見人等が選ばれる制度。本人の程度などに応じて「後見」「保佐」「補助」の3つの制度が用意されている。(出典1)	1	2	3
エ 地域福祉権利擁護事業	虐待や消費者被害等の権利が侵害されている場合に保護・救済をすること。また必要な情報を本人が理解しやすいように伝えたり、本人が福祉サービス等を使う場合に相談や助言をすること。さらには、金銭管理や社会保険料や税金等の支払いを代行することなど、本人の権利行使を支援することをいう。(出典1)	1	2	3
オ 市民後見人	社会貢献的な精神に基づき成年後見人等としての必要な知識と技量を身につけ、家庭裁判所が選任した一般市民の成年後見人等。親族でもなく、弁護士等の専門職でもない第三者の立場で、判断能力が十分でない方の金銭管理や福祉サービス利用契約等を本人に代わって行い、本人の暮らしを支援する。(出典2)	1	2	3
カ 専門職紹介制度	第三者後見人による支援を必要としている市民の方に、多摩南部成年後見センターに登録している弁護士、司法書士、社会福祉士をご紹介します。(出典2)	1	2	3

出典1 調布市, 日野市, 狛江市, 多摩市, 稲城市 成年後見制度利用促進基本計画

出典2 多摩南部成年後見センター

問28 #ご自身の判断能力が低下し、財産の管理や身の回りの手続きなどに支援が必要となった場合、誰に支援をしてほしいですか。(2つまで○)

1 家族, 親族	4 市民後見人
2 友人, 知人	5 その他(具体的に:)
3 成年後見人(弁護士, 司法書士, 社会福祉士等)	6 わからない

7 誰もがいきいきと暮らす地域づくりについておたずねします

問29 ★災害時についての不安や心配ごとはありますか。(いくつでも○)

1 老朽化などお住まい(家屋)のこと	5 ご自身の歩行に不安があること
2 家具や家電の転倒対策が不十分なこと	6 同居のご家族の歩行に不安があること
3 食糧や日用品の備蓄が不十分なこと	7 その他(具体的に:)
4 避難所がはっきり分からないこと	8 特に不安や心配ごとはない

問30 ★#地域のつながりに対する考え方について、あなたはどのように思いますか。(それぞれ1つに○)

	とても そう思う	そう 思う	あまり 思わない	そうは 思わない
回答例	①	2	3	4
ア 障害や病気があっても自分らしく暮らすためには、地域のつながりが重要となる	1	2	3	4
イ ホームレスの問題は、本人や家庭だけでなく、地域のつながりが重要となる	1	2	3	4
ウ 生活保護を受けている人の問題は、本人や家庭だけでなく、地域のつながりが重要となる	1	2	3	4
エ ひきこもり ^{※1} やニート ^{※2} の問題は、本人や家庭だけでなく、地域のつながりが重要となる	1	2	3	4
オ 家庭内の虐待を防ぐことは、本人や家庭だけでなく、地域のつながりが重要となる	1	2	3	4
カ DV被害を防ぐことは、本人や家庭だけでなく、地域のつながりが重要となる	1	2	3	4
キ ひとり親家庭や子どもの貧困の問題は、本人や家庭だけでなく、地域のつながりが重要となる	1	2	3	4
ク 認知症や老老介護の問題は、本人や家庭だけでなく、地域のつながりが重要となる	1	2	3	4

※1 ひきこもりとは、様々な要因が重なって社会的な参加の場面がせばまり、就労や就学などの自宅以外での生活の場が長期にわたって失われている状態のこと。

※2 ニートとは、若者のうち、学校や仕事に行かず、求職活動や職業訓練等をしていない者のこと。

市民アンケート【18歳以上】

問31 ★＃誰もが暮らしやすい地域づくりという視点で市内の施設や環境、人々の意識を振り返ると、どのように感じていますか。(それぞれ1つに○)

	とても充実している	充実している	あまり充実していない	充実していない	わからない
回答例	①	2	3	4	5
ア 車いすの方や誰もが安全に通れる建物の出入口や通路(段差をなくす,幅を広げる)	1	2	3	4	5
イ 公共施設や病院等のスロープ,エレベーターやエスカレーター	1	2	3	4	5
ウ 車いすの方や乳幼児を連れた方など誰もが使いやすいトイレ	1	2	3	4	5
エ 歩きやすいように,障害物(商品や看板,放置自転車,電柱等)が取り除かれ,段差や凹凸が少なく十分に幅のある歩道や道路	1	2	3	4	5
オ 点字ブロックや視覚障害者用の信号機	1	2	3	4	5
カ 車いすやベビーカーで乗降しやすい超低床バスやリフト付バス	1	2	3	4	5
キ 障害者用の駐車場	1	2	3	4	5
ク 大きな文字,絵,複数の言語を用いた誰もがわかりやすい案内標示	1	2	3	4	5
ケ 手話のできる職員が配置されていたり,音声ガイドがある施設	1	2	3	4	5
コ 補助犬と同伴での入室が配慮された店・レストランなど	1	2	3	4	5
サ 公園,道路などを含むまち全体のユニバーサルデザイン※1	1	2	3	4	5
シ 高齢者,子ども連れの家族,障害や病気等に配慮する人々の意識や接し方	1	2	3	4	5

※1 ユニバーサルデザインとは,道路・住宅・製品などを設計製造する場合に,障害のある人用という区分けをなくし,誰でもが使えるものを作るという考え方。

市民アンケート【18歳以上】

問32 #誰もが暮らしやすい地域づくりに向けて、病気、障がい、国籍、生活習慣等の違いによる心理的な障壁を取り除く(心のバリアフリー)ために、特に必要な取組は何だと思いますか。(2つまで○)

1 学校における、お互いを理解し、思いやる心を醸成するための教育 2 意識啓発のための研修・講演会の開催 3 障害者、外国人等、様々な住民が交流する機会を増やす 4 わかりやすい、使いやすい情報の提供 5 その他(具体的に: _____) 6 わからない

問33 ★調布市の保健福祉施策(サービス)をより充実していくために、特に重要と考える取組は何ですか。(3つまで○)

1 相談や情報提供体制の充実 2 利用者の立場や権利を保護・擁護する制度の充実 3 在宅サービス(ホームヘルプサービス、デイサービスなど)の質と量の確保 4 入所施設サービスの質と量の確保 5 ボランティア団体やNPOなどの育成・活動支援 6 市民相互の助け合い・支え合い活動の活性化 7 民間活力の導入による福祉サービスの確保と活性化 8 市民・関連団体・行政の連携と協働の推進 9 市民への福祉意識の啓発 10 その他(具体的に: _____)
--

問34 ★市民同士がお互いに支え合い、住み慣れたまちで誰もが安心して暮らす地域づくり(地域福祉)に向けた取組について、ご意見、ご提案がございましたらお聞かせください。(自由記述)

ア 地域活動, 市民同士の ささえあい	
イ 相談, サービス	
ウ 安全・安心・環境	
エ 上記以外	

アンケートは以上です。たくさんの方の質問にお答えいただき、誠にありがとうございました。
調査結果は市ホームページで公表し、図書館等で閲覧できます(令和5年4月頃の予定)。